

経営比較分析表（令和4年度決算）

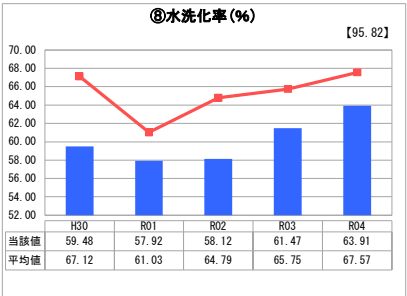
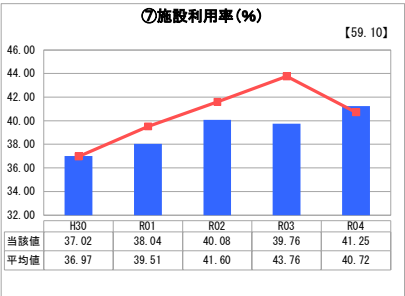
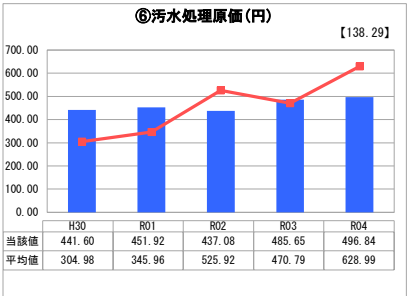
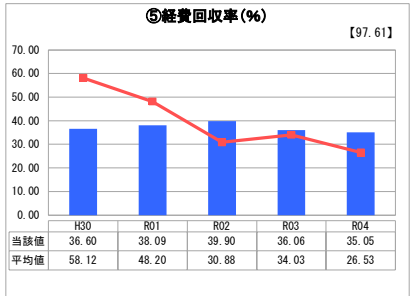
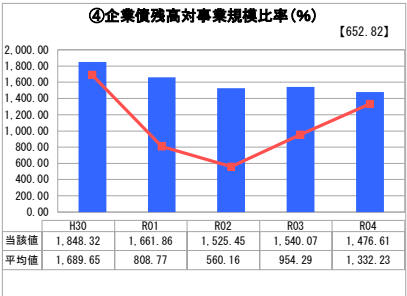
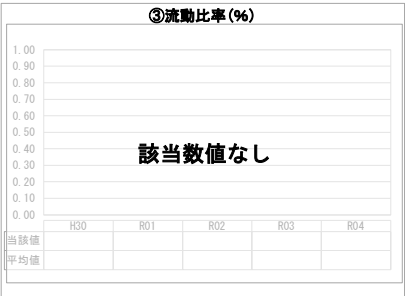
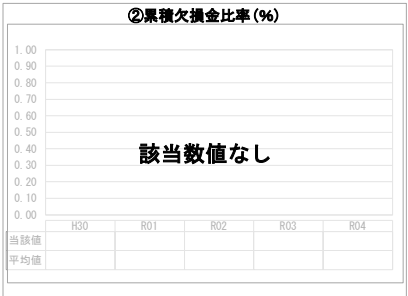
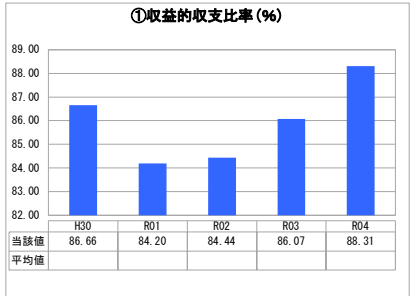
青森県 階上町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	27.05	105.06	3,226

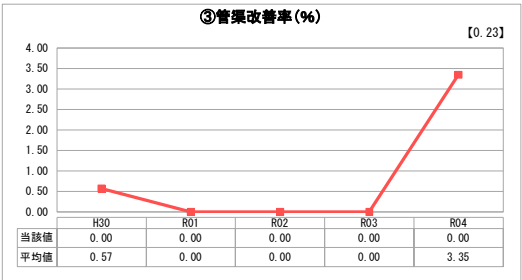
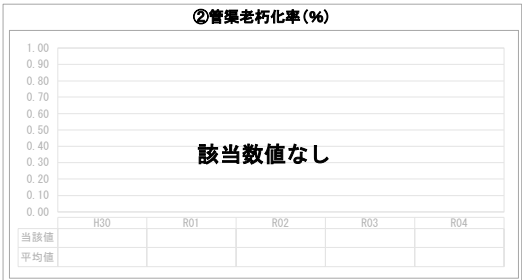
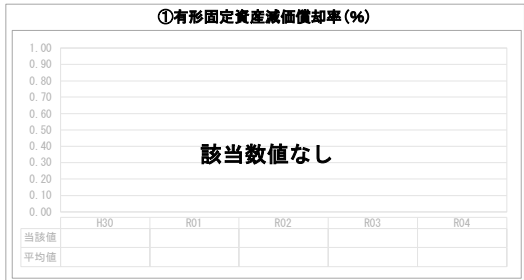
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
12,909	94.00	137.33
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,458	1.48	2,336.49

■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率について
前年度と比較して2.24ポイントの増加。近年は80%台を推移しており、赤字経営が慢性化している状況である。
④企業債残高対事業規模比率について
前年度と比較してほぼ横ばい。類似団体と比較してほぼ同水準にある。
⑤経費回収率について
前年度と比較して1.01ポイント減少。類似団体と比較して高い水準にあるが、回収率は低く、使用料収入以外の収入に依存している状況にある。
⑥汚水処理原価について
前年度と比較してほぼ横ばい。類似団体と比較して低い水準にある。
⑦施設利用率について
前年度と比較して1.49ポイントの増加であり、類似団体と比較してほぼ同水準にある。事業継続のため、今後増加する見通しである。
⑧水洗化率について
前年度と比較して2.44ポイント増加しているが、類似団体と比較して低い水準にある。引き続き継続奨励金制度や融資貸付制度による加入促進を図る。使用料収入を確保し経営の健全化を図るため、料金改定を実施する必要がある。

2. 老朽化の状況について

一部供用開始から10年以上が経過し、修繕費が増加の傾向にある。平成28年度に策定したストックマネジメント計画に基づき、点検・調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討する。

全体総括

認可区域内整備途中であることから、施設利用率及び水洗化率は今後も増加する見込みである。今後も接続率の向上により使用料収入を確保するとともに、維持管理費の削減に努め、経営の健全化を目指す。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。